

「もしも…」に備える



9月1日は、防災の日。異常気象による風水害や巨大地震など、自然災害に対する不安が年々高まっています。不測の事態に備え、防災・減災のアドバイスとなる本を紹介します。

災害を知る

● 『大避難 何が生死を分けるのか』

島川英介／著 NHK スペシャル取材班／著 NHK 出版 2017 年

● 『次の震災について本当のことを話してみよう。』

福和伸夫／著 時事通信出版局 2017 年

● 『せまりくる「天災」とどう向きあうか』

鎌田浩毅／監修・著 ミネルヴァ書房 2015 年

● 『災害情報 -東日本大震災からの教訓-』

関谷直也／著 東京大学出版会 2021 年

● 『首都防衛』

宮地美陽子／著 講談社 2023 年

● 『図説 日本の活断層』

岡田篤正／著 八木浩司／著 朝倉書店 2019 年

● 『日本列島ハザードマップ』

朝日新聞社／著 朝日新聞出版 2013 年

● 『日本の地震予知研究 130 年史』

泊次郎／著 東京大学出版会 2015 年

● 『せまりくる巨大地震 -知っておくべき巨大地震と火山噴火の脅威-』

ニュートンプレス 2022 年

● 『富士山噴火に備える』 「科学」編集部／編 岩波書店 2023 年

● 『絵でわかる日本列島の地震・噴火・異常気象』 藤岡達也／著

講談社房 2018 年

◎ 『命を守る水害読本』

命を守る水害読本編集委員／編著

毎日新聞出版 2017 年



- ◎ 『生きのびるための流域思考』 岸由二／著 筑摩書房 2021 年
- ◎ 『はじめての着衣泳教室』 岩崎恭子／著 誠文堂新光社 2023 年
- ◎ 『さいたま市洪水ハザードマップ』
荒川・入間川／利根川・江戸川／鴨川・鴻沼川・新河岸川など／
芝川・笹目川など／綾瀬川・元荒川・新方川など
さいたま市総務局危機管理部防災課 2022 年
- ◆ 『激甚気象はなぜ起こる』 坪木和久／著 新潮社 2020 年
- ◆ 『気象予報と防災』
永澤義嗣／著 中央公論新社 2018 年
- ◆ 『新・いのちを守る気象情報』
斉田季実治／著 NHK 出版 2021 年
- ◆ 『気象災害から身を守る大切なことわざ』
弓木春奈／著 河出書房新社 2017 年



いざ、実践！

- ◇ 『今日から始める本気の食料備蓄』 高荷智也／著 徳間書店 2022 年
- ◇ 『防災イツモマニュアル』
防災イツモプロジェクト／編 ポプラ社 2020 年
- ◇ 『家族でそなえる防災・被災ハンドブック』
天野勢津子／作・絵 矢守克也／協力 イースト・プレス 2023 年
- ◇ 『レスキューナースが教えるプチプラ防災』
辻直美／著 扶桑社 2019 年
- ◇ 『おしゃれ防災アイデア帖』 Misa／著 山と溪谷社 2021 年
- ◇ 『避難所に行かない防災の教科書』 西野弘章／著 扶桑社 2020 年

- ◇ 『キャンプ気分ではじめるおうち防災チャレンジBOOK』
鈴木みき／著 エクスナレッジ 2023 年
- ◇ 『消防レスキュー隊員が教えるだれでもできる防災事典』
タイチャー／著 KADOKAWA 2022 年
- ◇ 『プロの防災ヒント 180 警視庁災害対策課ツイッター』
日本経済新聞出版／編 警視庁／取材協力 日経 BP 社 2023 年
- ◇ 『自衛隊防災 BOOK 1・2』
自衛隊 防衛省／協力 マガジンハウス 2018 年、2019 年
- ◇ 『シニアのための防災手帖』
三平洵／監修 産業編集センター 2019 年
- ◇ 『中高生の防災ブック』
益田美樹／著 ペリかん社 2023 年
- ◇ 『帰宅支援マップ 首都圏版』
昭文社 2023 年
- ◇ 『防災・減災につなげるハザードマップの活かし方』
鈴木康弘／編 岩波書店 2015 年
- ◇ 『災害から命を守る「逃げ地図」づくり』
逃げ地図づくりプロジェクトチーム／編著 ぎょうせい 2019 年



このリストに掲載している本は、さいたま市図書館で所蔵しています。貸出や予約(順番待ち)ができます。

さいたま市図書館ホームページ

<https://www.lib.city.saitama.jp/>

令和 6 年 8 月 さいたま市立東浦和図書館 発行

電話：048-875-9977 FAX：048-875-9687